

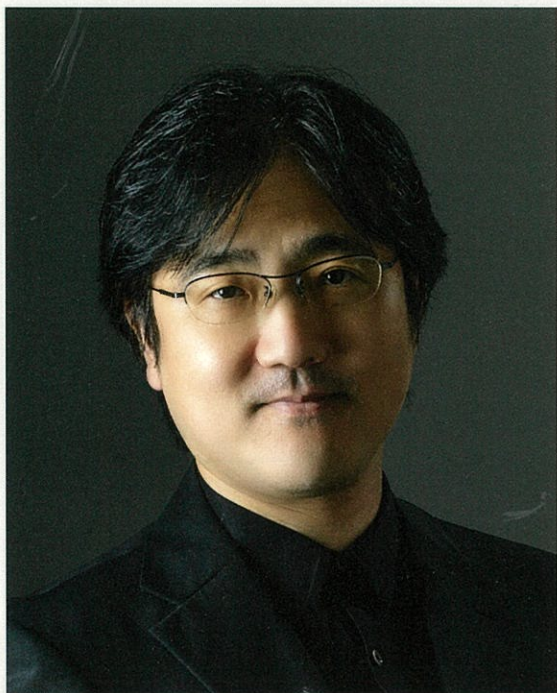
渡久山正人 & 運天暢子

Tokuyama Masato & Unten Nobuko

ピアノデュオリサイタル

Piano Duo Recital

～シューマンからブラームスへ～



Program

- solo** ロベルト・シューマン：クララ・ヴィークの主題による変奏曲 Op.14-3
歌曲集「ミルテの花」より (クララ・シューマンによるピアノソロ編曲)
- クララ・シューマン：「音楽の夜会」Op.6より夜想曲
ロベルト・シューマンの主題による変奏曲 Op.20
- 2 pianos** ヨハネス・ブラームス：2台ピアノのためのソナタ Op.34b

2024

11/8 金

19:00開演
(18:30開場)

全席自由

一般 2,500円 / 学生1,500円 (当日各500円増)

※未就学児のご入場不可

プレイガイド デパートリウボウ/コープあぶれ/
文教ハーモニー那覇店/島ピアノセンター

お問い合わせ & 070-6599-4186
チケット予約 tokupiano111@gmail.com



パレット市民劇場

主催：渡久山正人 & 運天暢子ピアノデュオリサイタル実行委員会
後援：沖縄タイムス社/琉球新報社

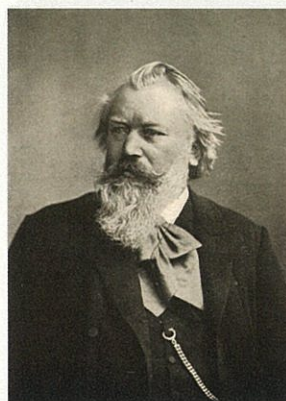
チケット予約フォーム

シューマンからブラームスへ

ドイツロマン派の巨匠、ロベルト・シューマン(1810~1856)

その妻、クララ・(旧姓ヴィーク)=シューマン(1819~1896)は高名なピアニストであり、ロベルト亡き後は彼の作品の普及に大きな貢献を果たしました。作品数は少ないものの彼女の自作曲も残されています。

本公演では、ロベルトとクララがお互いを想って作曲したピアノソロ作品を前半に、後半は彼らが多大な影響を与えたもう一人の巨匠、ヨハネス・ブラームス(1833~1897)の2台ピアノのための大作をお届けします。



渡久山 正人

Tokuyama Masato

宮古島市出身。東京音楽大学附属高校、東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。在学中東京音楽大学シンフォニックウインドアンサンブルと定期演奏会にて協演。大学選抜卒業生による新人演奏会に出演。沖縄県立芸術大学大学院修了。

第47回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部入選。第3回おきでんシュガーホール新人演奏会オーディションにてグランプリ受賞。

ピアノを関口節子、杉山哲雄、小高明子、清水和音、岩崎セツ子の各氏に師事。

ソロリサイタルを2000年、2004年、2023年に開催。その他伴奏、アンサンブルにおいて幅広く演奏活動を行い、後進の指導にもあたっている。現在エコール・ド・ミュゼ講師、ぴあの教室浦添前田教室講師、ピアノ個人レッスン教室TokuPiano主宰。第58回沖縄タイムス芸術選賞奨励賞受賞。

運天 暢子

Unten Nobuko

沖縄県立開邦高等学校芸術科音楽コース、沖縄県立芸術大学卒業。第10回卒業演奏会出演。同大学院修了。第14回京都フランスアカデミー修了。大学院在籍中に渡仏し、パリ国立地方音楽院(現CRR-Paris)入学。最短2年でプルミエ・プリ(一等賞)を得て卒業。高等演奏家ディプロム取得。

ピアノを佐々木加代子、百名香代子、大宜見朝彦、岩崎セツ子、オリヴィエ・ギャルドンの各氏に師事。

ソロリサイタルを2009年、2012年、2022年に開催。その他室内楽、声楽や器楽の伴奏においても幅広く演奏活動を行い、後進の指導にもあたっている。現在、沖縄県立芸術大学ソルフェージュ及びピアノコース非常勤講師。沖縄アミークスインターナショナルmusic club講師。ピアノ個人レッスン教室TokuPiano主宰。

渡久山正人&運天暢子ピアノデュオについて

沖縄県在住夫婦ピアニストによるピアノデュオ。

これまで、それぞれ個々での演奏活動と並行し、デュオとしても連弾や2台ピアノでのリサイタル、学校公演や0歳からのファミリーコンサート等、様々な演奏会に出演してまいりました。

デュオリサイタルとしては今回、2016年以来4回目の公演となります。